

優先順位、決済例

商品券優先順位

(優先順位1→2→3の順に使う商品券が決まります)

優先順位1



利用範囲が狭い順
(B限定券から優先)

優先順位2



商品券残高が
多い順

優先順位3



商品券発行日が
古い順

「A：全店舗共通券」と「B：店舗限定券」の両方が利用できる加盟店の決済例

パターン例 1



2,000円の決済



パターン例 2



2,000円の決済



パターン例 3



8,000円の決済



範囲の狭いB券と残高の多いA券から合計7,000円適用

残金はPayPay残高またはPayPayクレジットで1,000円お支払い